


土壤汚染対策法に基づく措置の概要



措置の種類

- 土壤汚染対策法では、土壤含有量超過、土壤溶出量超過それぞれに対応する措置が定められている。
- 原則として行う措置として、土壤含有量基準超過の場合は盛土、土壤溶出量基準超過の場合は原位置封じ込めが定められている。
- 土地所有者等が希望した場合等には、盛土、原位置封じ込め以外の措置を行うことが可能である。
- 汚染状況や施工性等により、盛土や原位置封じ込め以外の措置を行う必要がある場合がある。

	原則として行う措置	それ以外の措置
土壤含有量基準超過 (直接摂取リスク防止)	盛土	舗装、立入禁止、 土壤入換え
土壤溶出量基準超過 (地下水経由摂取リスク防止)	原位置封じ込め	原位置不溶化、不溶化埋 め戻し、遮水工封じ込め、 遮断工封じ込め
土壤含有量と土壤溶出量 基準超過の両方		土壤汚染の除去(掘削除 去、原位置浄化)

1. 直接接取の防止の観点からの措置

- 通常の土地の場合、原則として「盛土」を行う。
- 「盛土では支障がある土地^(注)」は、原則として土壌入換えを行う。
- 乳幼児の砂遊びに日常的に利用されている砂場や、遊園地等で土地の形質変更が頻繁に行われ盛土等の効果の確保に支障がある土地については、土壌汚染の除去を行う。

(注)「盛土では支障がある土地」とは、住宅やマンションで、盛土して50cmかさ上げされると日常生活に著しい支障が生ずる土地

	通常の土地	盛土では支障がある土地
立入り禁止	●	●
舗装	●	●
盛土	◎	
土壌入換え	○	◎
土壌汚染の除去	○	○

◎: 原則として行う措置

○: 土地所有者等と汚染原因者の双方が希望した場合に行う措置

●: 土地所有者等が希望した場合に行う措置

×: 技術的に適用不可能な措置

2. 地下水経由の摂取の防止の観点からの措置

- 原則として、原位置封じ込めを行う。
- 第二溶出量基準^(注)超過の場合、土壌汚染の除去を行う(重金属等の場合は、不溶化後に原位置封じ込めを行う)。

(注)「第二溶出量基準」とは、土壌溶出量基準の3倍～30倍に相当するもの。

	揮発性有機化合物（第1種）		重金属等（第2種）		農薬等（第3種）	
	第二溶出量基準適合	第二溶出量基準不適合	第二溶出量基準適合	第二溶出量基準不適合	第二溶出量基準適合	第二溶出量基準不適合
原位置不溶化・不溶化埋め戻し	×	×	●	×	×	×
原位置封じ込め	◎	×	◎	◎(※)	◎	×
遮水工封じ込め	○	×	○	○(※)	○	×
遮断工封じ込め	×	×	○	○	○	◎
土壌汚染の除去	○	◎	○	○	○	◎

※ 汚染土壌を不溶化し、第二溶出量基準に適合させた上で行う事が必要。

◎：原則として行う措置

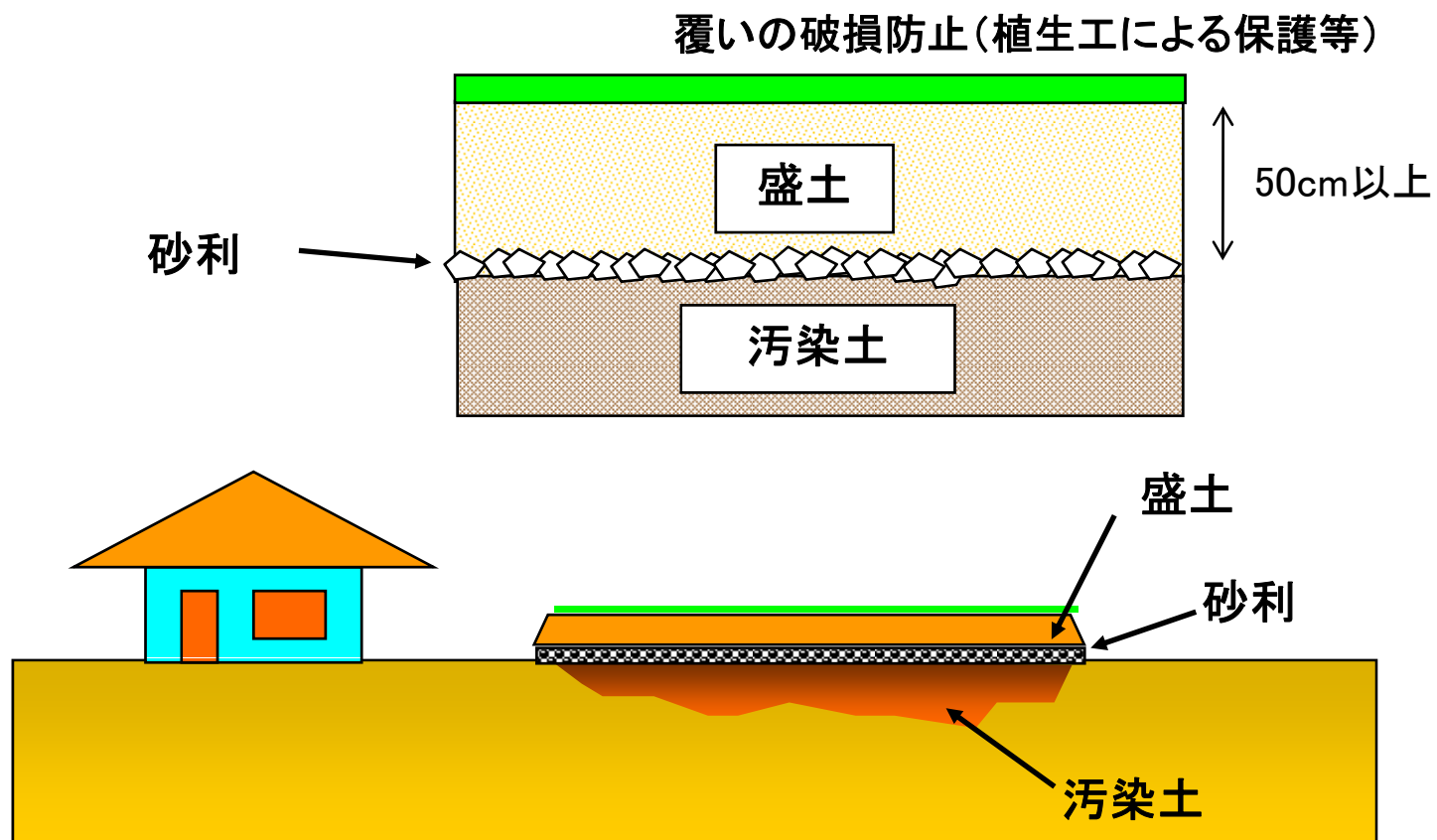
○：土地所有者等と汚染原因者の双方が希望した場合に行う措置

●：土地所有者等が希望した場合に行う措置

×：技術的に適用不可能な措置

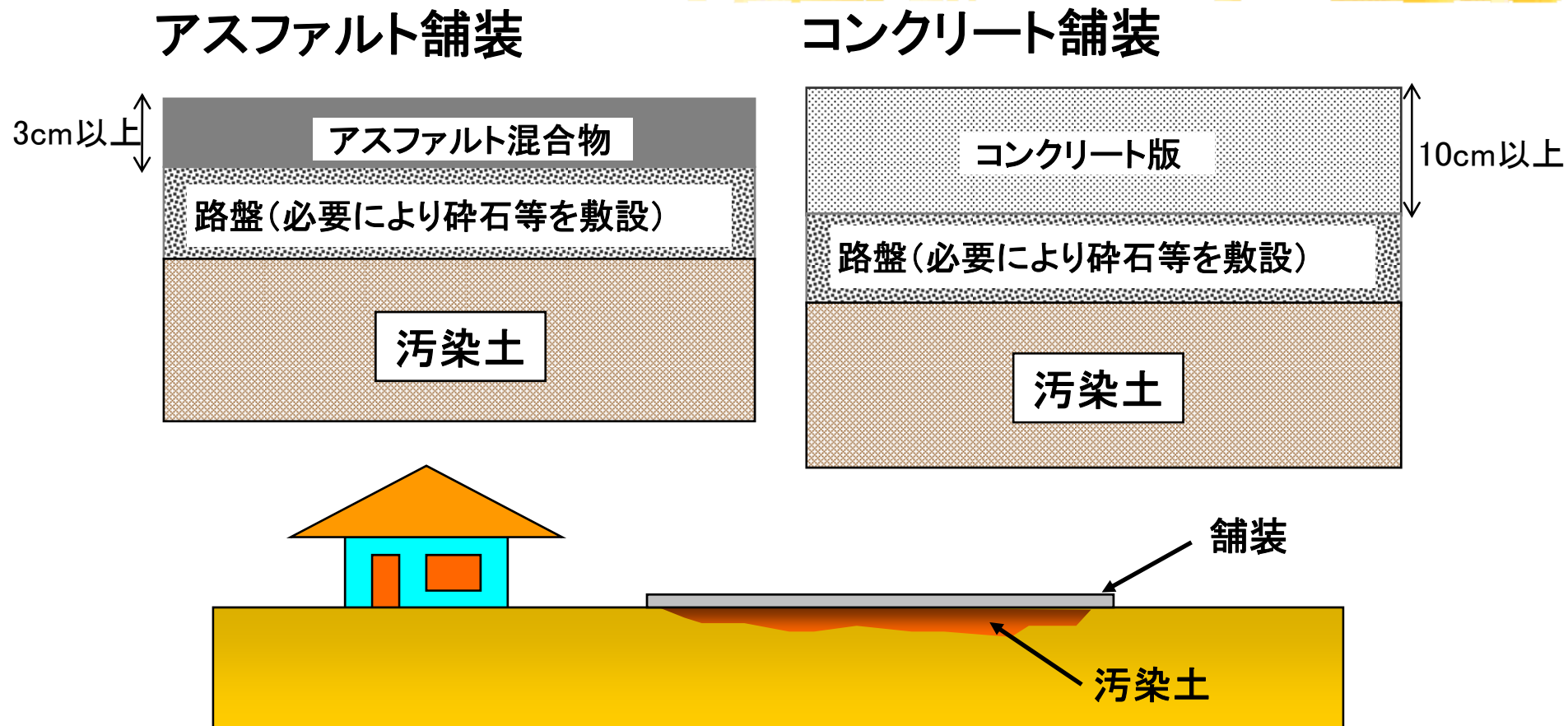
1. 直接接取の防止の観点からの措置

①盛土



1. 直接接取の防止の観点からの措置

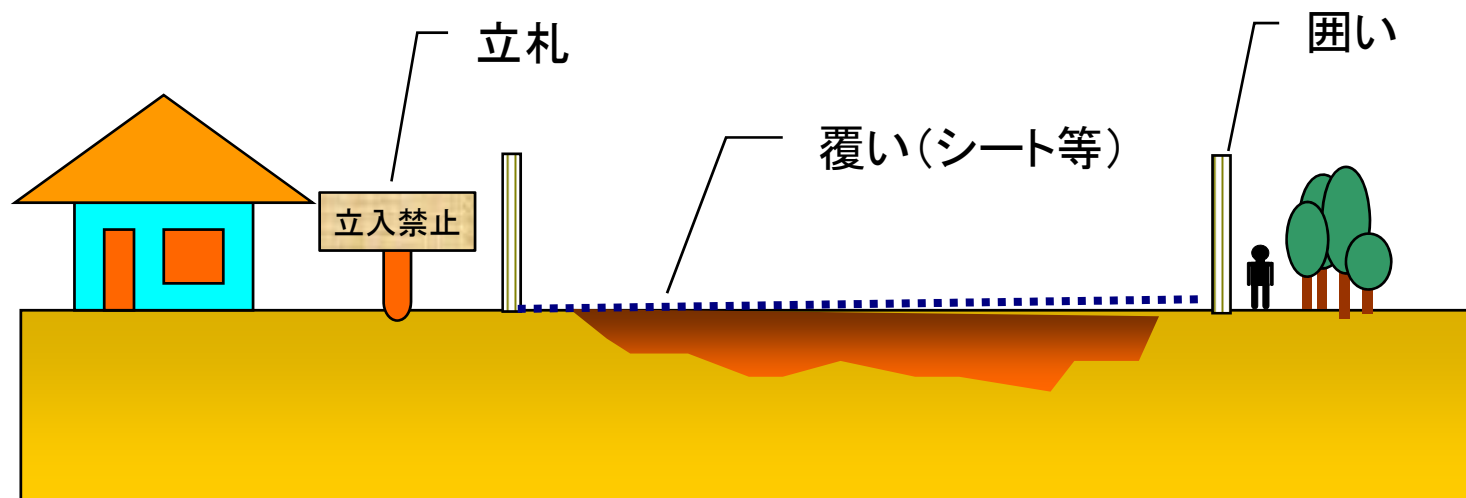
② 舗装



(注) 当該土地の傾斜が著しいことその他の理由によりアスファルトやコンクリートを用いることが困難であると認められる場合には、モルタル等により覆う

1. 直接接取の防止の観点からの措置

③立入禁止

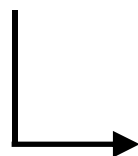
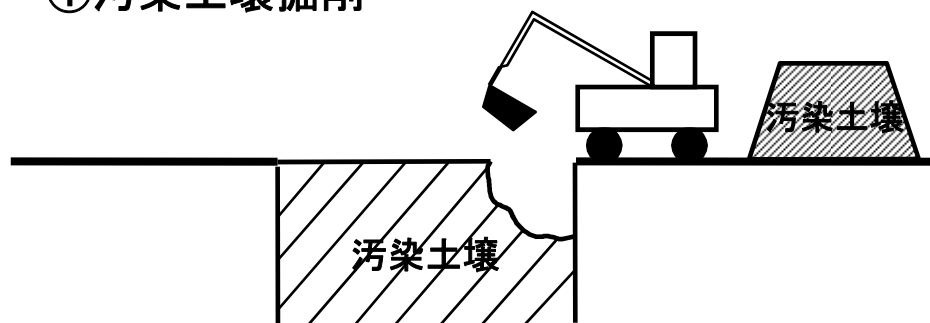


1. 直接接取の防止の観点からの措置

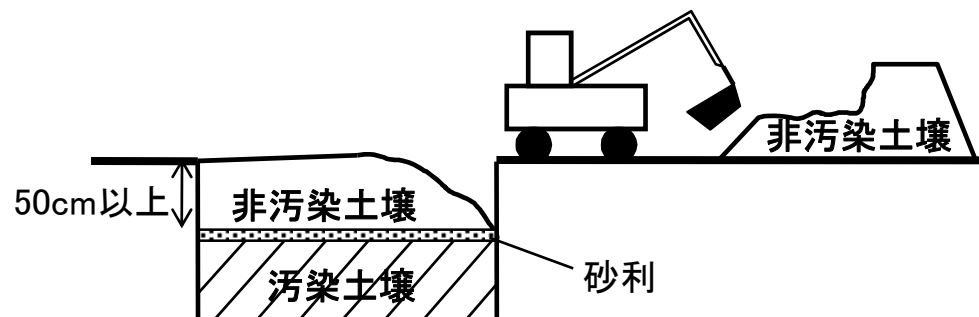
④ 土壌入換え（指定区域外）

汚染土壌掘削→場外搬出→非汚染土壌埋め戻し

① 汚染土壌掘削



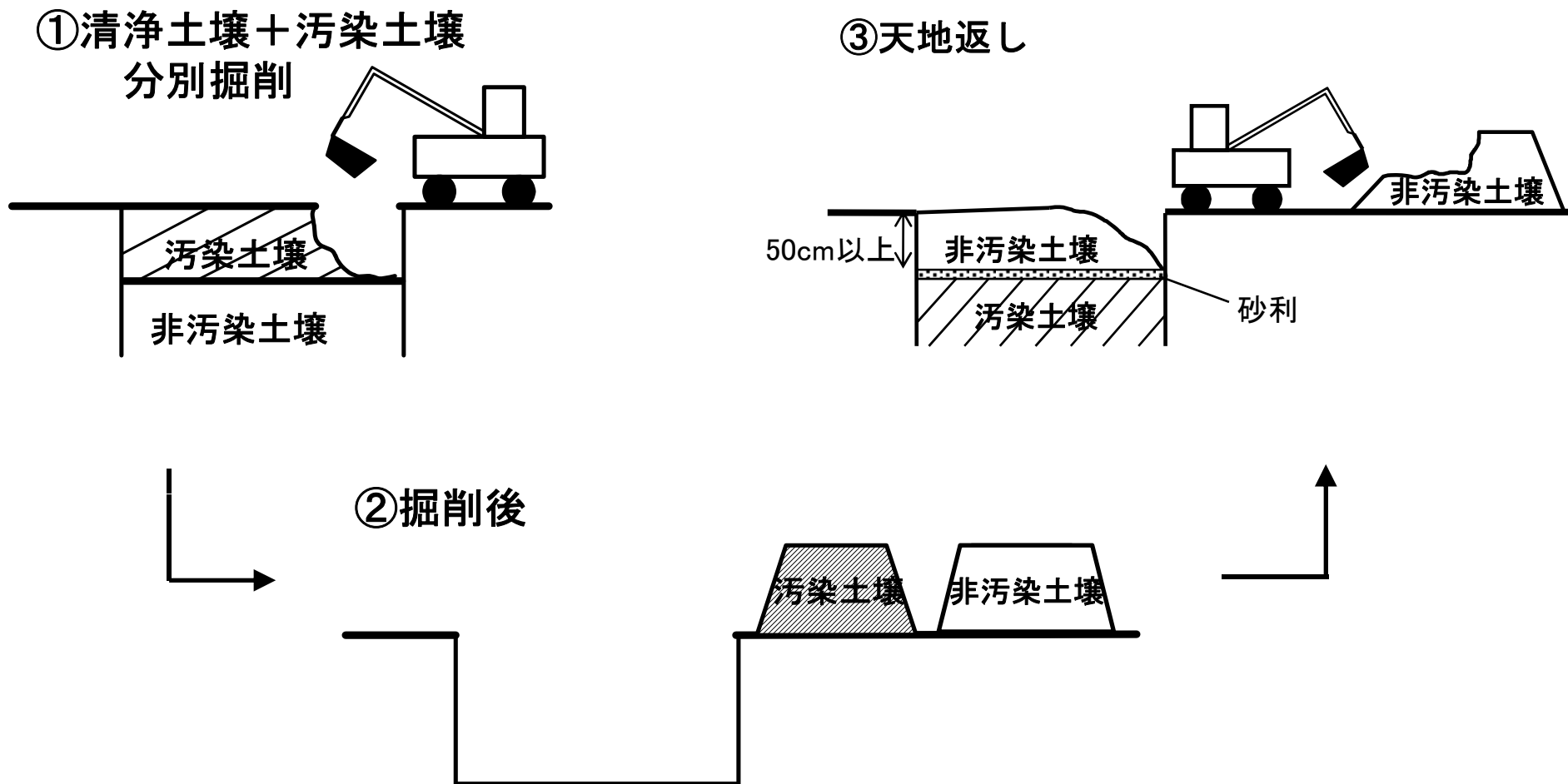
② 非汚染土壌による埋め戻し



1. 直接接取の防止の観点からの措置

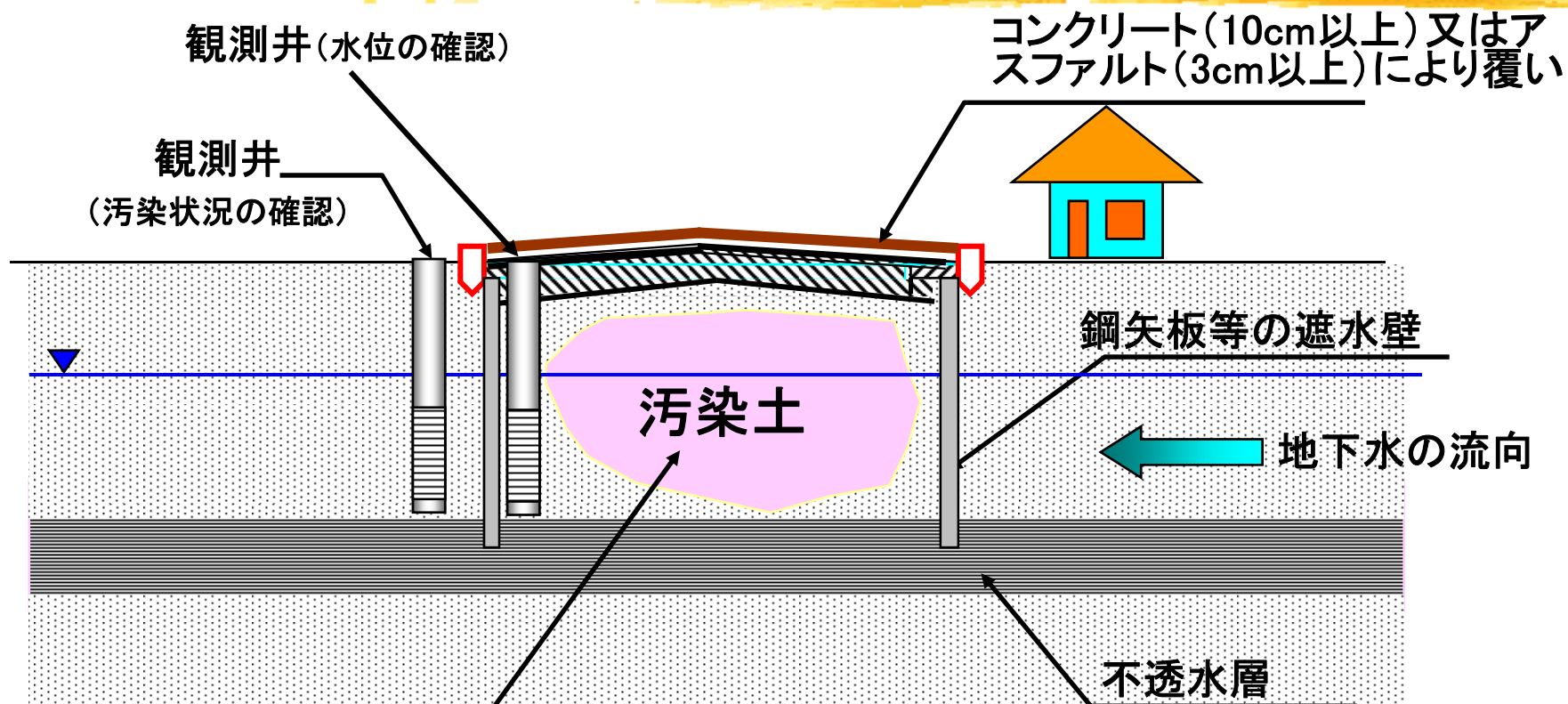
⑤ 土壌入換え(指定区域内)

非汚染土壌+汚染土壌の掘削→天地返し



2. 地下水経路の摂取の防止の観点からの措置

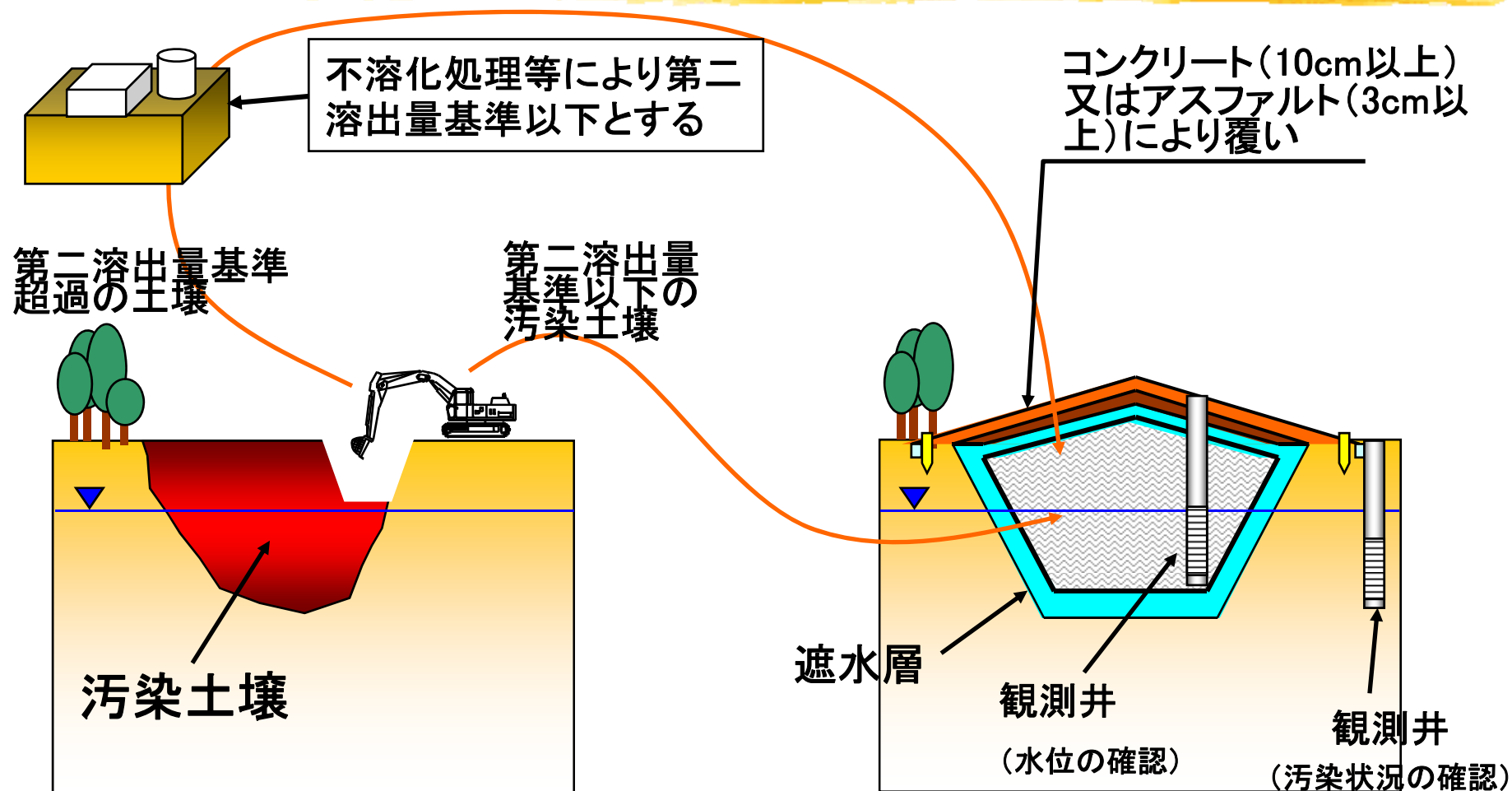
① 原位置封じ込め



第二溶出量基準以下の汚染土壌
(第二溶出量基準超過の場合は、第二溶出
量基準以下とする)

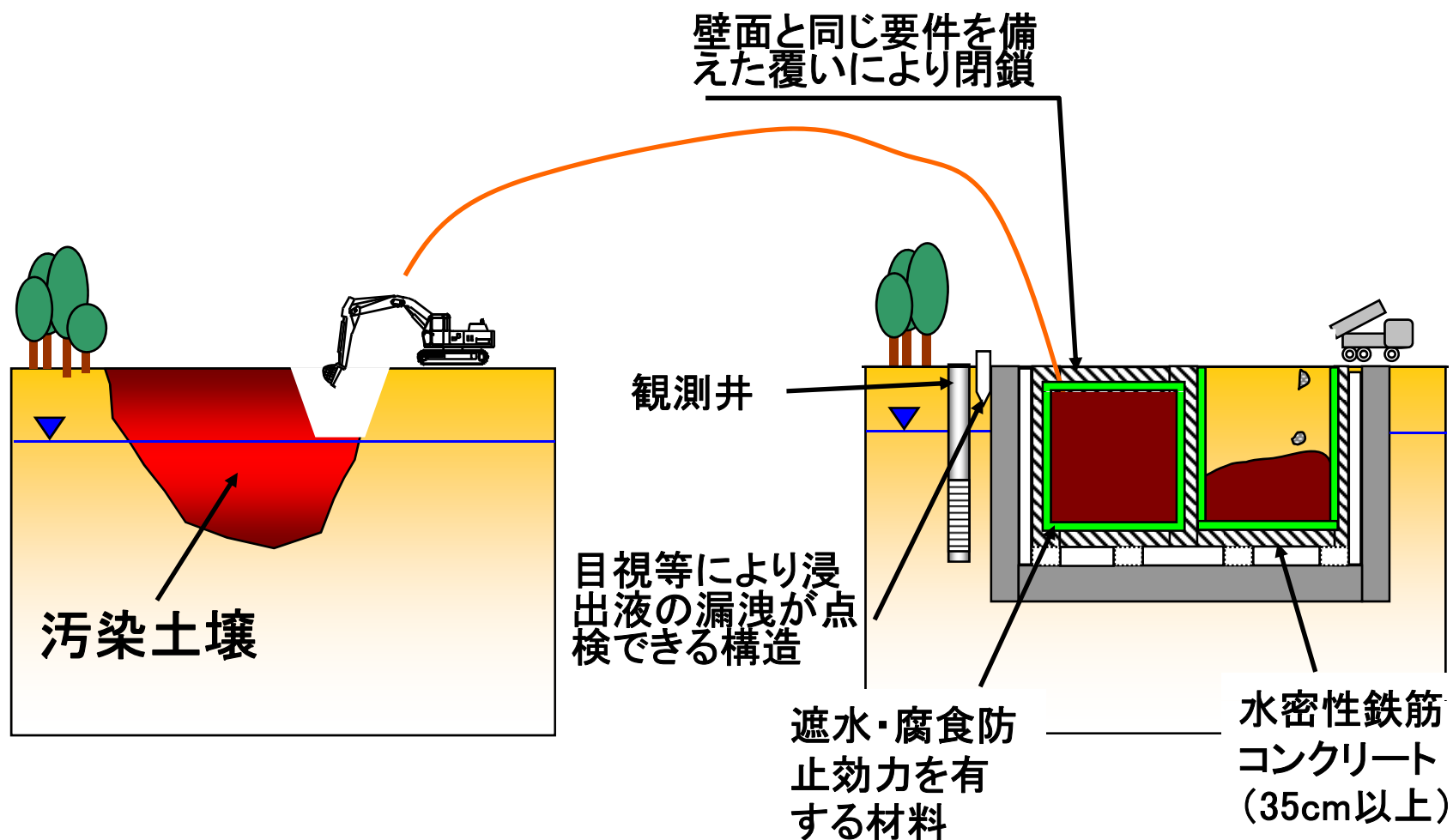
2. 地下水経路の摂取の防止の観点からの措置

②遮水工封じ込め



2. 地下水経路の摂取の防止の観点からの措置

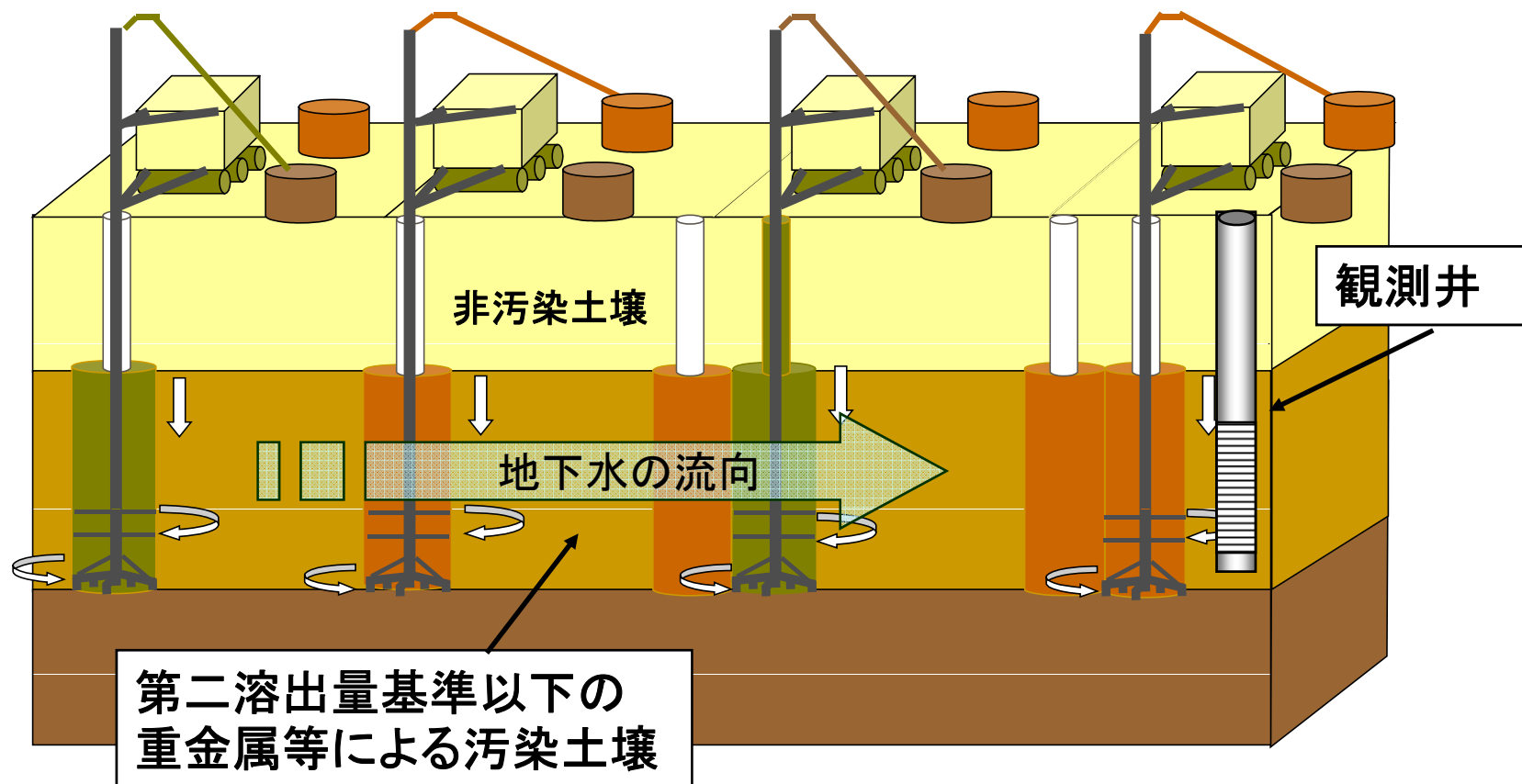
③ 遮断工封じ込め



2. 地下水経由の摂取の防止の観点からの措置

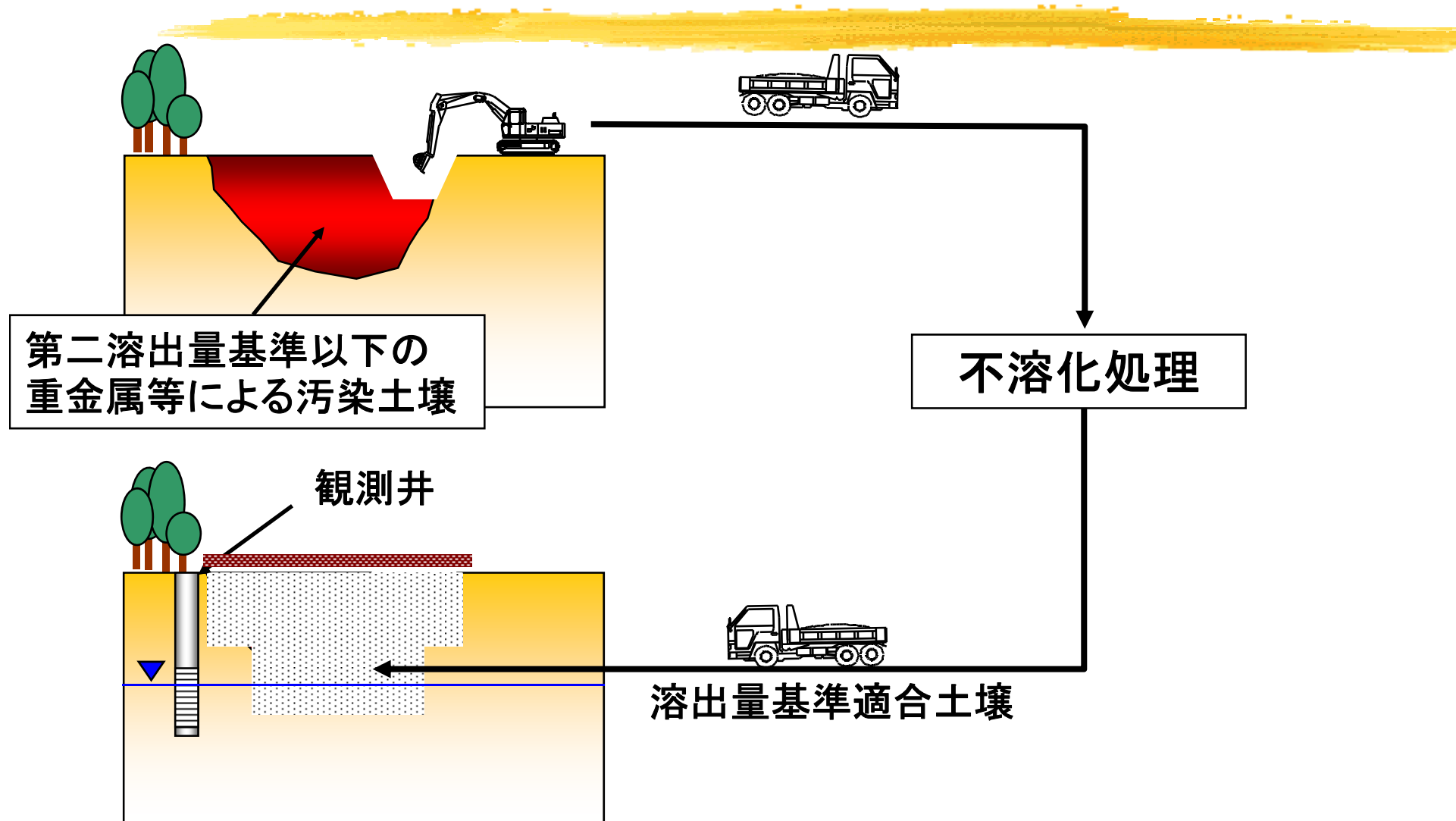
④原位置不溶化

薬剤を注入・攪拌し、土壤溶出量基準に適合させる。



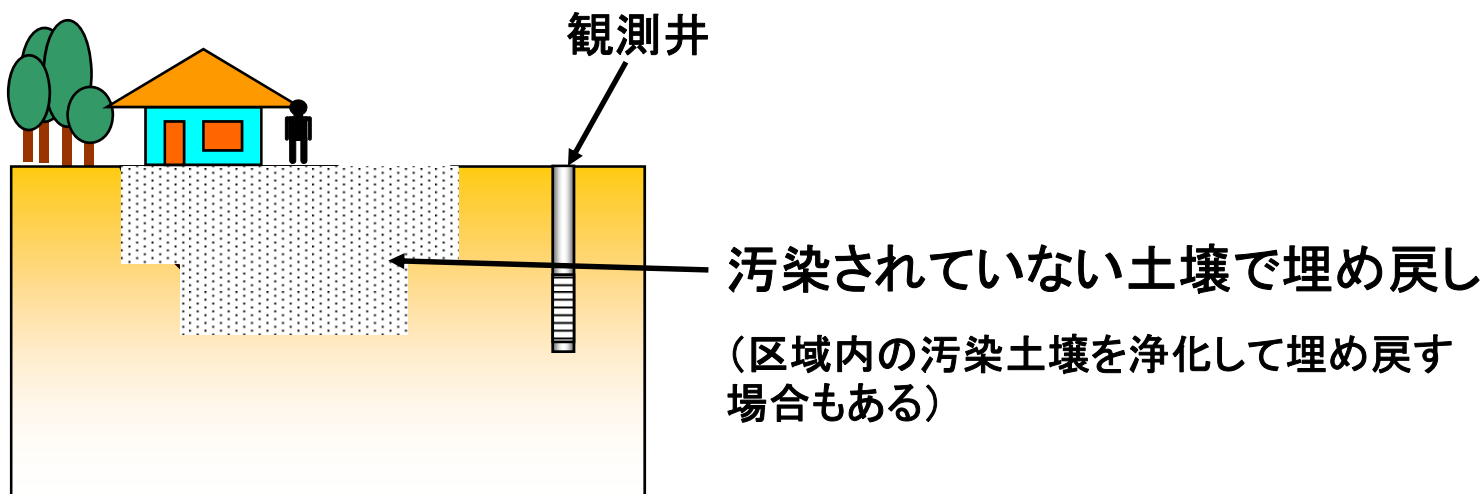
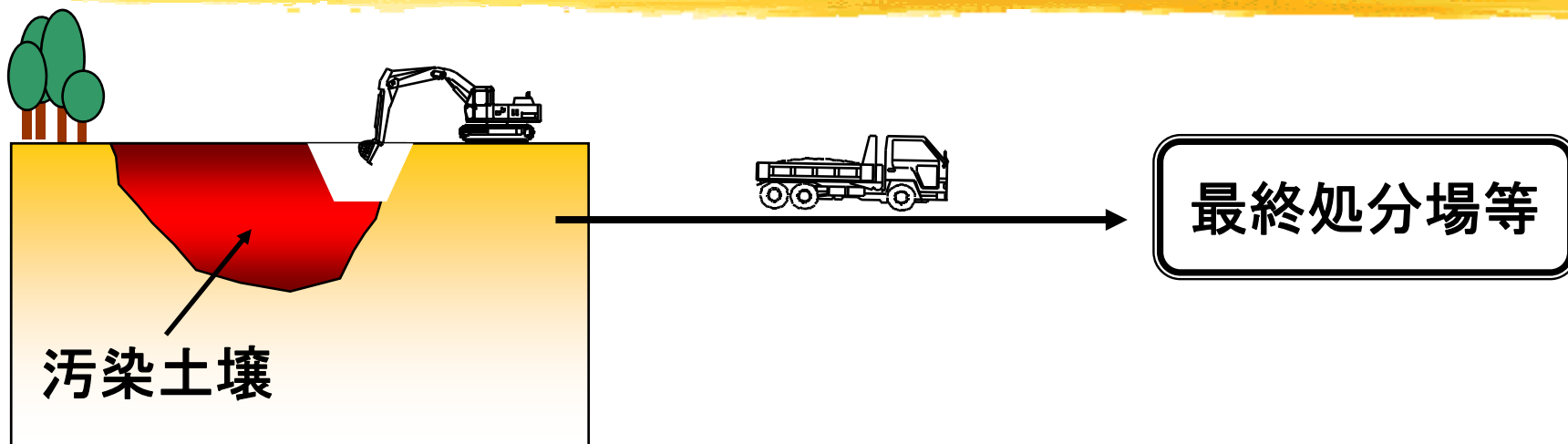
2. 地下水経由の摂取の防止の観点からの措置

⑤ 不溶化埋め戻し



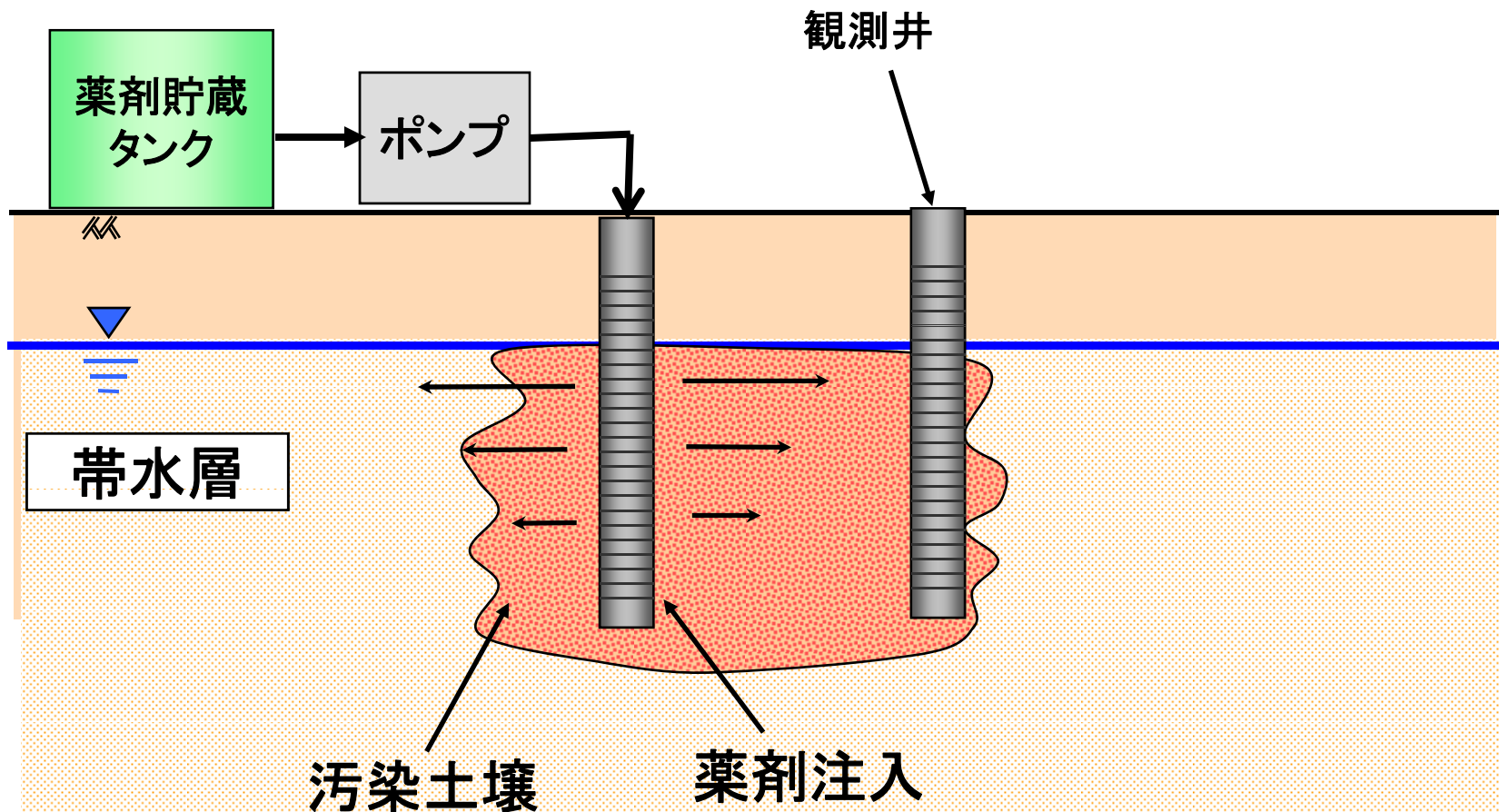
3. 直接摂取及び地下水経由の摂取の防止の両方観点からの措置

① 掘削除去



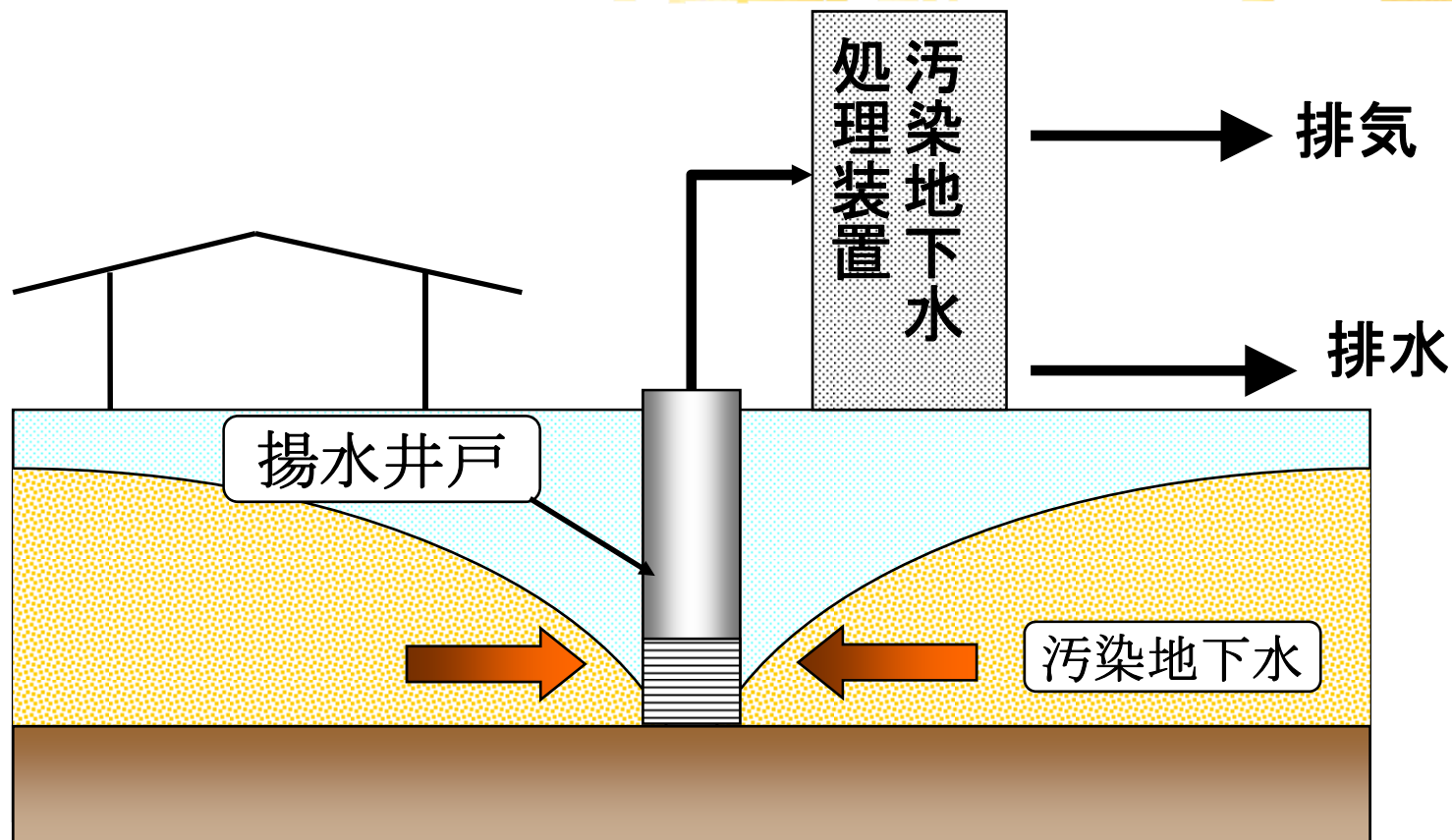
3. 直接摂取及び地下水経由の摂取の防止の両方観点からの措置

②原位置浄化(分解)



3. 直接摂取及び地下水経由の摂取の防止の両方観点からの措置

③原位置浄化(地下水揚水処理法)



3. 直接摂取及び地下水経由の摂取の防止の両方観点からの措置

④原位置浄化(土壤ガス吸引法)

